

# 第III章：参考資料

## CHAPTER

## III

ESRのウェブサイト ([www.wri.org/ecosystems/esr](http://www.wri.org/ecosystems/esr)) (原文：英語) では、事業管理者、アナリストおよびコンサルタントが「企業のための生態系サービス評価」を実施する上で支援となる各種のツールと資料を提供しています。

### ESRのツール

以下のような、ESRのために特別に作られた資料とツールをダウンロードすることができます。

- 本ガイドラインの電子版(PDF形式)
- 「依存度・影響度評価ツール」を含むエクセルシート(このツールの詳細については、17ページのBox10を参照してください)
- ESRのビジネス事例を伝え、プロセスの5つのステップを説明し、評価を実施する上での社内支援態勢を築くために利用できるプレゼンテーション資料
- 生態系への依存度と影響度から生じるビジネスリスクとチャンスに、企業がどのように対応しているかについての研究事例
- ESRの経験を共有し、ESRに関する質問への回答を得るために設けられた、インターネットでの、その他のオプション

### 科学的評価

ウェブサイトには、生態系サービスの傾向を分析する際に(ステップ3)役立てることができる次のようないくつかの科学的評価のレポートへのリンクが含まれています。

- 「ミレニアム生態系評価(The Millennium Ecosystem Assessment)」：世界の生態系および生態系サービスの状況および傾向に関する最先端の科学的調査と生態系の変化をもたらす要因の概要を提供しています。
- 「気候変動に関する政府間パネル」の報告書(Reports of the Intergovernmental Panel on Climate Change)：人類が誘発した気候変動に関する最新の科学的および技術的評価を提供しています。この報告書には、地球の生態系と淡水等の生態系サービスについて、観測および推定される影響が含まれています。

- 「開発のための農業科学技術国際評価(The International Assessment of Agricultural Science and Technology for Development)」：人口、経済、水使用、土地被覆の変化および農業関連技術の世界的な傾向を概説しています。

### 経済的評価

ウェブサイトには、生態系サービスの経済的評価に関する情報およびリンクが含まれています。経済的評価とは、炭素吸収、レクリエーション、流域保護などの生態系サービスに、定量的な価値を割り当てる試みです。経済的評価は、生態系サービスの価値を伝えること、生態系の回復または保護に対する投資の費用と利益を比較すること、生態系サービスから想定される市場価値または収入源を特定することなど、さまざまな事業上の目的に利用することができます。特定の生態系サービスの経済的評価は、ESRのステップ5(戦略の立案)を行う際に一部の企業が行う活動かもしれません。企業がこれらの評価を行う際には通例、社外から協力をしてもらいます。

### 特定の問題のためのツール

ウェブサイトには、特定の生態系サービス、生態系に変化をもたらす要因、またはリスクやチャンスを管理するための事業戦略に関する詳細な分析に役立つと思われる数多くのツールと参考資料の説明とリンクがあります。ウェブサイトには、これらのツールが、ESRのプロセスにおいてどのような場面と最も関係するかについてのガイドもあります。

### 特定の産業のためのツール

ウェブサイトでは、特定の産業の企業の生態系への依存度および影響度、ビジネスリスクとチャンスおよびそれらを管理する戦略の評価を支援するために、ツールと参考資料の概要とリンクも提供しています。このウェブサイトでは、これらのツールが最も役立つと考えられるESRのステップを特定しています。

参考資料のウェブサイトは、新しい支援ツールが利用できるようになると、更新されます。